



## 北大練習船「おしよろ丸」で 岩手県立宮古水産高校に対する乗船実習を実施

**内容：**

北大水産学部の練習船「おしよろ丸」（1,396トン）において、平成23年10月3日（月）から6日（木）までの日程で、東日本大震災により乗船実習が困難となった岩手県立宮古水産高校の海洋技術科学生50名を対象とした乗船実習を実施します。

実習内容は、東北沖合での海洋観測、漁業実習、操船、船橋・機関室当直、魚肉ソーセージ作成などを予定しており、漁業従事者及び船舶職員として必要な技術の習得を目的としています。

**経緯：**

岩手県立宮古水産高校の実習船「翔洋」（135トン）は、津波により陸上に打ち上げられたため解体されました。「翔洋」が担っていた漁業実習を継続実施するため、当該高校及び岩手県から本学に対し実習生受け入れの要請があったものです。

**お問い合わせ先**

所属・職・氏名：北海道大学函館キャンパス事務部 船舶担当 谷本 裕臣（たにもと ひろおみ）

TEL: 0138-40-5512 FAX: 0138-40-5048 E-mail: [senpaku@fish.hokudai.ac.jp](mailto:senpaku@fish.hokudai.ac.jp)